

桜ばな いのちーぱいに 咲くからに

生命をかけて わが眺めたり — 岡本 かの子 —

令和8年度が始まりました。今年度は、次の50年に向けて新たなスタートを切ります。

昨日は、入学式が行われ、新1年生が、元気に入學してきました。

私自身も、中学校での勤務が2年目に入り、教職員と共にますます頑張りたいと思っております。引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、小学校から来た私が、昨年1年間で強く感じたことは、「中学校の3年間は、いかに濃密で、いかに早く過ぎていくように感じるか」ということです。

その中で、子どもたちは日々学習に勤しみ、スポーツや文化活動に情熱を傾けます。

まさに、人生の一瞬を全力で駆け抜けていくような美しい時間だと感じました。

冒頭の短歌は、「桜が命懸けで咲いているから、自分も命をかけてそれを眺めた」という、生命との対峙を歌ったものです。

義務教育最後の3年間にあたる中学校生活は、まさに子どもから大人への準備を整え、自分自身の在り様を模索する、エネルギーがほとぼしる時期だと感じます。当然、我々教職員も、子どもたちと同等の熱量で指導し、支援する覚悟が必要だと、ひしひしと感じます。

今年度も、本校の教育活動に温かいご理解、ご協力をいただけますよう、教職員を代表してお願い申し上げます。どうぞ、よろしくお願いいたします。

## ◎4月の主な学校行事◎

7日(火) 着任式・始業式

8日(水) 離任式

9日(木) 第51回 入学式

10日(金) 対面式

13日(月) クラブ紹介

21日(火) 授業参観

22.23.28日(水、木、火)

全国学力学習状況調査(3年)

24日(金) 防災訓練

